

CLT chair project

発行 愛媛県 CLT 普及協議会 TEL089-948-8973
愛媛県松山市三番町 4 丁目 4-1 愛媛県林業会館 3 階

新たな木材として期待される CLT（直交集成板）に関する普及展示のためのプロジェクト。今回は家具用にと規格された CLT パネルを使用し家具としての可能性を探る。予算から 2m x 3m または 2m x 4m の規格サイズを割り付けとコストを検討し 三脚のチェア制作を行うことに決定する。C chair については素案を基に丸い開口にて軽量化を兼ねたデザインとし、T chair についてはコストと精度を重視したデザインとし設置場所と EV 搬入からサイズを決定する。CLT を家具として製品化するには、重量・精度・コストなど問題はまだまだ山積みであるように思う。実のところ CLT の普及展示の課題は搬入設置である。今回も、運搬を考えての大きさとなったが出来れば 野外で CLT の特性を活かしたロングスパンの T チェアの制作を試みたい。



C chair

三人掛けのベンチである。座面を掘り込むことで木目の表情が変わり、それぞれの位置のサインにもなる。木目のリズムと節のリズムに、もうひとつのリズムとして丸い開口をあける。光が通り 風が抜けることで自然を感じるデザインとなっている。



Size W1736 × D467 × H691 (SH400)

L chair

当初は、T chair を二脚ペアとして考えていたが展示会ということもあり、T から派生したデザインとして制作した。このデザインは、パネルが余分に掛ることからも、あくまで今回の限定品であるが、背板のサインとしては動きのあるこちらの方が用を成しているように思える。



Size W1860 × D462 × H1240 (SH360)

T chair

CLT を活かすとなると長い座面が一番に思い浮かぶが搬入などから寸法を決定し、普及品としてコストを抑えるためにもシンプルなデザインとしている。ラミナ（ひき板）の割り付けと脚の部分のラミナをデザインしている。背板については看板としての役目を担ってもらおうと考えてデザインしている。



Size W1860 × D462 × H1240 (SH360)